



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成23年8月9日(火)

第2552回 例会

(本年度第5回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

2011-2012年度 国際ロータリー会長…カルヤン・バネルジー

クラブホームページアドレス◎<http://www.tsuruokarc.org/>

メールアドレス◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(8/23)のメインプログラム

だだちゃ豆家族例会

次週(8/30)のメインプログラム

新入会員スピーチ
橋本 至君

会長挨拶

青柳孝治

皆様、こんにちは。8月9日第2例会です。本年度予定した市民憲章の唱和を行うことが出来ました。毎月の第2例会日に行うことにしておりますので、よろしくお願い致します。

暦の上で立春になりましたが、毎日30℃以上の暑い日が続いております。田の苗も穂が出て花水の必要な時期に入りました。

今年は、福島原発や先の豪雨の影響で、米の生産が大幅に減少すると予想されております。原発の放射能の拡散が東北はもとより、関東、北陸まで広がっているようで、農産物にも大きく影響が出ているようです。

報道によりますと、72年ぶりに、東京、大阪の穀物取引所で米の先物取引が行われるようになり、初日は価格の乱高下で取引が成立しなかったと言われております。政府は2年間、試験的に実施すると言っており、半年先の米価の指標となる価格が出て、価格の透明性が高まるそうです。

JAグループでは、米は国民の主食であり、安定した価格が必要であると反対を表明されておりましたが、本県産の「つや姫」のように、おいしい良質のお米には高値が期待できると思いますし、栽培技術に優れている県産米にも大いに期待が持てると思います。しかし、それも放射能の影響がどのように影響してくるかが心配されるところです。

山形県では今回の原発事故がらみで、刈り取りの一週間前に県内の市町村毎に区域を定めて検査し、安全な米の収穫を計ると知事がいっておりました。原発の影響がないことを期待したいと思います。

幹事報告

木村 節

○ロータリー日本財団

・確定申告用寄付金領収証送付について
寄付者住所提出のお願い

○尾花沢中央RC

・尾花沢中央RC創立20周年記念式典

日 時：10月2日(日)

受 付：午後1時より 式典：午後1時30分より

祝賀会：午後3時より

会 場：尾花沢市文化体育施設サルナート

登録料：8,000円

締切8/31

ごあいさつ

米山奨学生 金 紅蘭さん

米山奨学生の金 紅蘭と申します。お会いできて光栄です。米山奨学生になってから私の勉強と生活は大きく変わりました。

奨学生になる前には、アルバイトと勉強を両立して、研究に集中することができなかったのですが、おかげさまで今では研究に集中することが出来、また現地調査に行くこともできるようになりました。

私の研究分野は農業経済なので、現地調査を元にして得たデータがなければ、論文にはならない状態ですので、農業経済を研究する人にとっては、現地調査は重要だと思っています。

また、生活では皆様のおかげで収入が増えたので、もっと楽な生活ができ、もっと研究に集中できるよう



出席報告

会 員 数	38名
出 席	28名
出 席 率	73.68%
前々回確定出席率	86.49%

■RI会長 カルヤン・バネルジー ■地区ガバナー 細谷 伸夫

■会長/青柳孝治 ■副会長/嶺岸禮三 ■幹事/木村 節 ■会長エレクト/阿部純次
■会報委員会/阿蘇司朗・阿部純次・嶺岸禮三

事務局：鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

になりました。

申し訳ないことが一つあるのですが、私が研究調査のために出発する日と重なってしまったため、米山奨学金のセミナーには参加できません。

明日は赤川花火が開催され、震災に立ち向かう人達の希望の光になってほしいとの想いを込め、「希望の光」として聞きました。日本の被災地が一日も早く復興する事と、米山奨学会が発展することをお祈ります。

GSE 報告

嶺 岸 禮 三 君

当地区GSE派遣チームとして5月21日から6月20日までオランダ1560地区を訪問してきました。

GSEは20歳から40歳までの若い職業人に海外での研修を通して自己の職業への理解を深め、異なる文化に接することで国際的視野を広げ、職場でのニューリーダーになる人材を育成するR財団の教育プログラムです。

地区GSE委員会では、昨年7月から準備に入り9月に応募開始、11月にメンバー選考そして12月から2回の研修を本年4月まで計12回行って派遣チームの研修に備えてきました。

21日夕方6時に無事スキポール空港に到着。空港にはボブ・ブズマー GSE委員長始め委員の皆さん、GSEコーディネーターの方々が出迎えてくれました。澄んだ青一色の空の元1560地区のヘルダーランド州に向かいました。

■職業研修inオランダ

職業研修は22の施設で行われました。メンバーの青木さんは企画調整課、鈴木君は農政課の職員、富田君は会計士ということで、訪問先は、市役所、製造業、病院、教育機関（大学・職業訓練校・小学校）、農場・牧場が主でした。その他にサッカースタジアム（チーム経営）障がい者授産施設なども訪問することが出来ました。基本的にチームは一緒に行動し、自分の職業以外の分野も見学できます。この点がこのプログラムの利点であると同時に弱点でもあります。製造業では、自転車工場、絵具製造工場、ビール工場、ラップ製造工場などを見学しました。また個人ごとに分かれてそれぞれの研修を行う機会が2日ありました。

これらの研修で共通して言えるのは、どこも作業エリアが広く綺麗だということです。作業環境は日本よりはるかに恵まれています。また、残業する人はほとんどいません。それで日本より生産性が高いのです。その辺がとても気になる所でした。ITに強く、言語能力に優れていることも関係しているようです。

■文化研修inオランダ



オランダは国土の4分の1が海面下で、水と戦い、土地を干拓して国土を守ってきました。これがこの国の文化的背景になっているようです。

研修期間中に20の文化施設を訪問しました。その中には3つの世界遺産も含まれます。オランダには人種差別はない、オランダは多くの移民を受け入れていると言われています。それもこの歴史的背景と深く関わっているようです。九州程の大きさに1,600万人の人口、周囲にはイギリス、フランス、ドイツと言う大国があり、その圧力を常に受け、時にその繁栄を妬まれ侵略も度々受けてきた歴史の中で、プロテスタントとしての自由を守り、遅くどうすれば国を繁栄させていけるのか積み上げてきたものを訪問先で感じる事が出来ました。

■ロータリーinオランダ

地区内6都市12クラブを訪問、ドイツで行われた地区大会にも参加しました。この中でプレゼンをし、山形の歴史、文化、自然についてオランダの皆さんに紹介できました。ホストファミリーとの生活から多くの事を学び、忘れられない研修となりました。

委員会報告

◆出席委員会

◎ビジター

喜久川登君（千葉成田RC）

◎ゲスト

金 紅蘭さん（米山奨学生）

◎メイクアップされた方

樋渡美智子・牧 衛・嶺岸禮三・塚原初男
阿部純次・青柳孝治・阿蘇司朗・藤川享胤
本間喜美子・加藤恒介・丸山隆志・真島吉也
迎田 健・佐々木詰彦・佐藤孝子・佐藤友行
富樫松夫・俣野秀紀

◎皆出席の方々

19年皆出席 佐藤友行君
10年皆出席 富樫松夫君
1年皆出席 早寄 弘君・小林健郎君

スマイル 😊

嶺岸禮三君 話すことに夢中になって時間をオーバーしてしまいました。

塚原初男君 先月27日、この2年間お世話になってきたガバナー事務所の閉所式を、お陰様で無事と行うことが出来ました。ご協力いただいた皆様はじめ、お世話になった関係各位の方々に感謝します。

佐藤孝子さん 喜久川さんようこそ!! 花火楽しんでください。嶺岸さんGSEの報告ありがとう。

吉野隆一君 いよいよ23日、だだちゃ豆例会です。

ビンゴゲームの景品を当日まで届けて下さい。

青柳孝治君 金さんRAC入会おめでとう。喜久川さん、遠いところ来鶴ありがとうございました。